



1 ツキヒガイ化石

殻長 126mm

殻高 135mm

耳長 70mm

* 撮影方向から見て、
岩部分を含め全体で
約30cm程度



2 ビノスガイ化石

殻長 50mm

殻高 54mm

* 撮影方向から見て、
岩部分を含め全体で
約18cm程度



3 ビノスガイ化石

殻長 35mm

殻高 38mm

* 撮影方向から見て
岩部分を含め全体で
約20cm程度



4 ムカシカシパンウニ化石

長殻径 125mm
短殻径 120mm



5 マテガイ化石

殻径 10mm

撮影方向から見て
岩部分を含めて
全体で約16cm程度



6 ブナ化石

長さ 70mm

1 ツキヒガイ化石

600 万年から 800 万年前頃の化石

ホタテ貝やイタヤ貝の仲間で、イタヤガイ科の二枚貝。

現在のツキヒガイは、殻は円盤状で左殻が濃い赤色をしている、左右の殻の色のコントラストから「月日貝」と呼ばれる。

2、3 ビノスガイ化石

600 万年から 800 万年前頃の化石

ハマグリ、アサリ、フスマガイなどと同じ仲間のマルスダレガイ科の二枚貝。殻は厚く、卵形で 4 c m 前後。

現在のビノスガイは 7 c m 前後の長さで、おいしい貝として食用に利用されている。

4 ムカシカシパンウニ化石

現在のムカシカシパンウニは、殻経が 140mm くらいで茶褐色の円盤状、鍵穴状の大きな 5 つの透かし穴を有する

5 マテガイ化石

マテガイ（馬刀貝）マテガイ科の貝であり、現在のマテガイは殻長 90mm 前後。北海道南部から九州まで生息している。

6 ブナ化石